部活動

翔べ 今よりもう一歩高みを目指して

Club

文化部

●文芸	●書道	●JRC	●放送	●ギター・マンドリン
●華道	●茶道	●軽音楽	●地球	●クッキング
●新聞	●英語	●演劇	●美術	
●化学	●手芸	●コーラス	●オーケストラ	

運動部

●バレーボール	●ソフトテニス	●陸上競技	●テニス
●バスケットボール	●ハンドボール	●山岳	●ソフトボール
●ダンス	●卓球	●剣道	●サッカー







過去3年間の実績（関東大会以上）

令和4年4月現在

【文化部】

美　術　部

全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園増刊号」
「まんがセンバツ」最終選考進出（2・3年度）
全国高等学校総合文化祭（元年度）
全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」決勝進出（3年度）

放　送　部

全国高等学校総合文化祭（元年度）
NHK杯全国高等学校放送コンテスト（元・2年度）
関東地区高校放送コンクール（2年度）

オーケストラ部

全国高等学校選抜オーケストラフェスタ（元・2・3年度）

化　学　部

第44回全国高等学校総合文化祭自然科学部門文化連盟賞（2年度）
第45回全国高等学校総合文化祭自然科学部門参加（3年度）
日本化学会関東支部化学クラブ研究発表会（元年度）

ＪＲＣ部

北関東三県支部青少年赤十字国際交流派遣事業マレーシア派遣（元年度）

【運動部】

陸上競技部

関東高等学校陸上競技大会（元・3年度）
関東陸上競技選手権大会（元・3年度）
関東高等学校選抜新人陸上競技大会（2年度）

ハンドボール部

国民体育大会関東ブロック大会ハンドボール競技（元・3年度）
関東高等学校ハンドボール大会（元・3年度）
関東高等学校ハンドボール選抜大会（元・2・3年度）

山　岳　部

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）（元年度）

【部活動以外の実績】

水泳

第70回関東高等学校選手権水泳競技大会（元年度）

少林寺拳法

関東高等学校少林寺拳法大会（3年度）
関東高等学校少林寺拳法選抜大会（3年度）
全国高等学校少林寺拳法選抜大会（3年度）

なぎなた

関東高等学校なぎなた競技大会（3年度）
全国高等学校なぎなた選抜大会（3年度）

競技カルタ

百人一首かるた関東大会（3年度）







進路指導

拓(ひら)け　限りなく伸び行く未来を

自己実現への2つのCORE



豊かな教育環境
学力を向上し希望進路の実現を図ります!

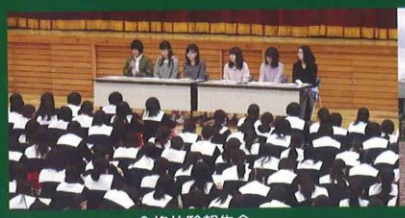
確かな伝統
社会の中心となって活躍できる人材を育成します!

質の高い授業・課外

- **夏季・冬季課外**
  学力の定着を目指して
- **特別講座（夏季・冬季）**
  卒業生との懇談会なども含めた多角的特別講座
- **特別講座（土曜）**
  希望者による発展的学習
- **土曜セミナー**
  基礎の充実を図る1・2年生対象の土曜課外
- **土曜課外**
  入試に対応した力を養う3年生対象の課外
- **総合探究**
  主体性と問題意識の育成

きめ細かな進路指導

- **充実した個別指導**
  進路実現を可能にする個別指導
- **大学・企業研修**
  1年生対象のキャリア形成支援事業
- **オープンキャンパス参加**
  東北大学に参加
- **出張講義**
  2年生対象の大学教員による模擬授業
- **進路講話**
  進路選択のヒント
- **高大連携**
  知的探求心の育成


合格体験報告会


JAXA訪問


実験風景

「文武両道の栃女」

平成29年度卒業生
（北海道大学総合理系）

栃女の魅力は、勉強をしながらも学校行事や部活動に全力で打ち込めるところだと思います。そんな栃女での生活を通して私はたくさんのことを経験し、人間的に大きく成長することができました。また学習面においては熱心な先生方、切磋琢磨しあえる仲間たちに支えられ、満足のいく進路を実現できました。一度きりの高校生活を栃女で過ごすことができ、本当に幸せでした。これからも努力を続け、北海道という新たな地で自分の道を切り拓いていきます。

「充実した高校生活」

令和元年度卒業生
（神戸大学国際人間科学部）

私は栃女に入学して、先生方が学習や進路の相談に親身に乗ってくださり、勉強と部活動の双方に力を注いだ私を応援してくださったことに、とても感謝しています。そのおかげで、より高い目標を目指し、自分が納得のいく進路を実現することができました。また、この3年間の中で、志高く、何事にも努力し続ける友人たちに何度も励まされました。栃女に入ったからこそ、勉強も、部活動も、学校行事も全て充実した高校生活を送ることができました。栃女での思い出は一生の宝物です。

卒業生進路状況（過去3カ年）

	国立大	公立大	私立大	短　大	専修・各種	進学計	卒業生数
令和3年度卒	60	15	133	0	12	220	234
令和2年度卒	47	22	146	3	9	227	234
平成31年度卒	54	17	151	1	4	227	233

大学入試結果おもな合格校（過去3カ年）

国公立大学合格者数（現役＋既卒）　（　）は既卒

大学名	R3年度卒	R2年度卒	R1年度卒
北海道大	2		
北海道教育大		2	1
岩手大	1 (1)	1	
東北大	3		3
宮城教育大	1	2	
秋田大		3	1
山形大	1		5
福島大	10	5	3
茨城大	3	5	6
筑波大	3	1	4
宇都宮大	5	13	11
群馬大	5	6	6
埼玉大	5	3	3 (1)
千葉大	4	3	2
お茶の水女子大	3	1	1
東京外国語大	2		
東京学芸大		1	1 (1)
東京藝術大		1 (1)	
横浜国立大	1		1
新潟大	3	2	3
富山大		2	2
金沢大		1	
山梨大			3
信州大	2	3	
静岡大		1	
京都大	2		
京都教育大			1
神戸大			1
福島県立医科大	1	2	1
群馬県立女子	1	4	1
国際教養大			1
高崎経済大	1		3
埼玉県立大	4	8	2
東京都立大	4	3	1
横浜市立大	1	4	1
その他の国公立大	15	13 (1)	10
国公立大計	83 (1)	90 (2)	77 (2)

私立大学合格者数（現役のみ）

大学名	R3年度卒	R2年度卒	R1年度卒
国際医療福祉大	9	19	21
自治医科大	5	6	3
獨協医科大	9	12	9
白鷗大	45	29	32
獨協大	8	14	5
文教大	28	21	21
青山学院大	9	6	5
学習院大	4	4	6
北里大	10	3	4
共立女子大	2	1	9
慶應義塾大			1
國學院大	1	1	2
駒澤大	5	7	5
実践女子大	2	1	5
芝浦工業大	6	6	2
上智大	2	1	2
昭和女子大	6	5	17
成蹊大	3	4	1
成城大	4	1	2
専修大	5	8	3
中央大	9	13	16
津田塾大	4	9	3
帝京大	5	6	10
東京家政大	4	9	9
東京女子大	19	9	8
東京農業大	17	2	5
東京理科大	6	2	4
東洋大	37	22	31
日本大	16	7	9
日本女子大	9	4	5
法政大	14	9	13
武蔵大	1		1
明治大	16	5	15
明治学院大	7	6	2
立教大	9	11	9
早稲田大	9	3	4
フェリス女学院大			4
同志社大	2	1	1
立命館大	1		2
関西学院大	2	1	
その他の私立大	160	149	151
私立大計	510	417	457

医学部医学科合格者数

（現役＋既卒（　）は既卒）（過去3カ年）

大学名	R3年度卒	R2年度卒	H31年度卒
秋田大（医・医）		1	
聖マリアンナ医大		1	
獨協医大	1 (1)	4	2 (1)
合計	1 (1)	6	2 (1)

「栃女での出会い」

令和2年度卒業生
（秋田大学医学部）

栃女での出会いは私にとって一生の宝物です。いつも味方でいてくれた友達との出会い。互いに刺激を受け合ったライバル達との出会い。そして、私の意思を尊重して何度も相談に乗ってくださった先生方との出会い。どれか一つでも欠けていたら志望校合格はもちろんのこと、納得のいく進路選択さえもできませんでした。栃女生であったからこそ「大人になれずに亡くなる途上国の子供たちを救う」という自分の夢への道を今も歩めています。栃女での出会い一つ一つに感謝しています。

「深い学びを得た三年間」

令和3年度卒業生
（京都大学　総合人間学部文系）

栃女の良い点は、受験に必要な学びよりも深い学びができる点だと思います。自分一人での学習に加えて、志の高い仲間と議論をしたり、先生の興味深い話を伺ったりする中で、自分の関心は広がり、より多角的に物事を見つめられるようになりました。志望校の決定も、他者の意見から刺激を受けて、国際社会の経済格差や紛争などの問題に興味が広がったことがきっかけでした。新しい知に遭遇し、改めて自分を見つめることができたのは、ひとえに、素晴らしい仲間と頼もしい先生方のおかげです。心から感謝しています。

学校公開日

- 一日体験学習
  8月22日（月）：中学3年生、中学3年生の保護者、中学校教職員
- 学校祭
  8月27日（土）：公開（予定）
- 芸術発表会
  3月18日（金）音楽・美術・書道・手芸（演劇）
  とちぎ岩下の新生姜ホール：公開（予定）

入試について

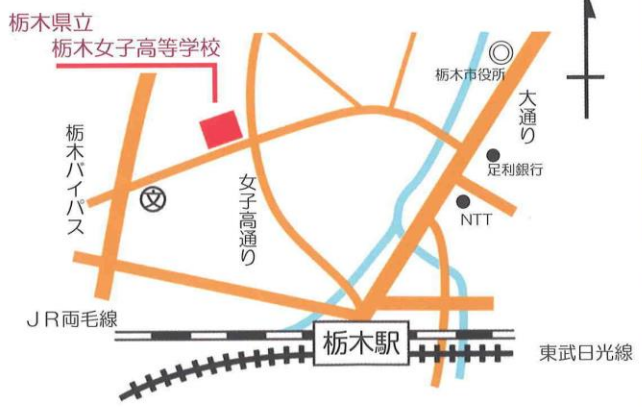
- 令和4年入学者選抜より特色選抜の定員の割合が20%となりました。



ユリノキの花

栃女のシンボルツリー「ユリノキ」。校内には、3階建て校舎と同じほどの高さのユリノキがあり、晩春に百合に似た花を咲かせます。長年にわたって栃女生を見守ってきたユリノキは、これからも多くの青春とともに、思い出の花を咲かせ続けることでしょう。

アクセス



JR・東武 栃木駅より約1.2km　徒歩約15分

栃木県立栃木女子高等学校
〒328-0074 栃木県栃木市薗部町1-2-5
TEL 0282-23-0220 FAX 0282-25-2728
http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigijoshi/nc2/

